

## 府中市消防出初式

今年は年初から、能登半島地域に大地震が発生し、犠牲となられた方々には心よりお悔やみ申し上げます。また、被災された方々にお見舞い申し上げます。日本中が大きな衝撃を受けましたが、府中市では1月7日に恒例の消防出初式が開催され、災害に対する平素からの心構えや準備が非常に重要であることなど、改めて再認識しました。



消防出初式一斉放水



## 20歳を祝う会

同日、午後からはジーベックホールで「20歳を祝う会」が開かれ、対象者250人あまりが参加され、友などとの再会を喜んだり、将来の夢や進路について語り合うなど実りある時間を過ごされました。みなさんの明るい未来を願っています。



オープニング演奏 十五鼓乃会



新20歳

## 12月議会

# 令和5年度府中市一般会計補正予算案を可決!

12月定例会は12月4日(月)から12月19日(火)まで16日間開き、議案17件、意見書3件 審議、議決しました。

### 主な議案

- 指定管理者の指定について**  
 府中市羽高湖森林公園ほか4施設を「(有)ジャパングリーンサービス」、府中市地域交流センターを「(一社)府中市観光協会」、府中市上下歴史文化資料館を「(一社)天領上下まちづくりの会」に指定する。 (原案可決)
- 府中市文化センター耐震改修工事請負契約の締結について**  
 利用者の安全性を確保するための耐震改修を行うとともに、施設の長寿命化のため、老朽化した設備の更新（照明、音響、空調、トイレ、消防設備等）を行う。 (原案可決)
- i-coreFUCHUの設置及び管理条例の一部改正について**  
 使用料は無料としていたが、第2期整備エリアをオープンする令和6年7月から使用料の徴収を行う。 (原案可決)
- 令和5年度 府中市一般会計補正予算（第6、7号）について**  
 歳入歳出予算の総額に計8億5971万円を追加し、歳入歳出251億729万円とする。電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援事業や公立病院等物価高騰対策支援事業など。 (原案可決)

### 議員提出意見書案

- 保育所等保育施設の職員配置基準改善を求める意見書の提出について** (原案可決)
- 食品ロス削減への国民運動のさらなる推進を求める意見書の提出について** (原案可決)
- 緊急事態に関する国会審議を求める意見書の提出について** (原案可決)

# 一般質問

## Q & A

12月7日、8日 14人の議員が  
市政を問う！



新しい風  
もりかわ 森川 稔

### 市道の路面再舗装



You Tube

市道のアスファルト舗装の傷みが多く見受けられるが、年間どの程度予算により補修に取り組んでいるのか伺う。

幹線道路は路面調査を行い、毎年度5千万円程度の予算で計画的に舗装の打ち替えを進めており、今年度は1路線、生活道路については、約3千万円で6路線の舗装補修工事に取り組んでいる。今後も継続的に調査を行い、町内会の要望などから老朽化の激しい所を把握し、計画的な舗装補修工事を進めていきたい。



新しい風  
たなべ 田邊 稔

### 「農用地区域」での農地の荒廃



「農用地区域」で高齢者が農業をやめ耕作放棄地が広がっている現状に対する対処策を伺う。

個人農家の高齢化で農業の担い手が減少していくと、農地の荒廃が進むことが大変心配される。「農用地区域」で、農業経営ができなくなることを防ぐため、地域で農業を行う集落法人の設立の推進支援を県とともにしている。さらに法人設立に至らない地域では、集落営農組織や中山間地域直接支払い制度の取り組みの推進支援をしている。



公明党  
おおもと 大本 千香子

### 予防医療の推進



子宮頸がんワクチンの勧奨停止期間にワクチン接種できなかった世代への接種は令和7年3月末までとなつていく。1回目接種を令和6年9月末までに済まさないとなつていく。

れないことになるが、現在の対象者の接種率と未接種者への再勧奨の対応を伺う。

対象者の接種率は22%、通常の定期接種率は8.7%と低い状況である。未接種対象者への再勧奨とワクチンの安全性等のお知らせを来春4月に個別案内していく。



公明党  
かしま ひろのぶ 加島 広宣

### 学校図書充実



国は学校図書を計画的に整備するため予算措置をしているが、本市の地方交付税算定額と実際に図書予算としての本の購入額が何%であるのか伺う。

令和5年度、交付税算定額は約6百万円となつている。そのうち約34%にあたる約2百万円を実際に予算額として措置している。また、令和4年度は、275万円分にあたる書籍の寄付をいただいている。



市民クラブ  
としい 土井 基司

### これからの保育行政



第3期子ども子育て支援事業計画の策定状況、保育環境創造計画に続く新保育計画の検討状況について伺う。

第3期計画は来年度にかけて策定予定で「こども大綱」も反映しつつ、府中市で子育てしたいと思える内容にしたい。新保育計画に向け、保育施設・職員へのヒアリング、保護者へのアンケートを実施している。現在のニーズや課題に合わせた見直しを進め、第3期計画の中に盛り込むという手法も検討している。



市民クラブ  
みずた ゆたか 水田 豊

### 地方独立行政法人府中市 病院機構への追加支援



追加支援の必要性、理由、金額の根拠を伺う。

今年度当初に病院機構には約1億8千5百万円の現金があったが、収支の悪化で約2億円の資金が減少、年度末時点で1千5百万円の資金不足の恐れがある。そのため運転資金と合わせて1億1千5百万円の支援が必要となる。

これは当面の資金不足の回避であつて根本的な解決には収支の改善が欠かせない。市としては第4期中期計画に経営改善を反映させるべく病院機構と協議を進める。



市民クラブ  
しばうち のりあき 芝内 則明

### 広島県子供の生活に 関する実態調査



6月頃に行われた広島県の子供の生活に関する実態調査の調査内容には「逆境体験」を問う項目があつた。市は調査内容を把握し実施したのか。

教育委員会には、直接実態調査の調査内容が届くことなく、調査項目の内容は確認していないが、令和2年内閣府が実施した調査票様式を基本としたと聞いている。調査では、「逆境体験」を詳細に調査することが必要だということ認識で抽出されており、子供の貧困対策にあたって、他機関と連携するうえで、重要な質問内容であつたと考えている。



創生会  
いわむら たけあき 岩室 雄大

### パワーハラと モラハラ対策



行政職員から関係他者へのパワーハラやモラハラ防止策として、アンケートの実施は可能か

行政職員が業務の発注などの観点から、関係他者に対して心理的な優位性を持つこともある。人事評価に「日頃から対外的な信頼関係を構築する」といった項目もあり、そういういった行為がないよう留意し、関係他者と良好な関係を構築することが市職員にとって重要な資質であると考えている。アンケートの実施は、今後前向きに検討していきたい。



創生会  
やすとも まさあき  
安友 正章

### 経営所得安定、水田活用の 直接支払い交付金の見直し



**Q** 五年間に一度も水張が行われない農地は交付金の対象にしない方針は酪農、農業への影響が広がり、中山間地域の農業に深刻な打撃をあたえる。見直しが必要ではないか。  
**A** 広島県の内陸部振興対策協議会を通じて、制度の見直しや、交付対象水田から除外された場合でも所得が減少しないように、支援措置を国に訴えていく。また、市長会はもとより、議長会も含めて水田活用の直接支払い金の見直しについて訴えていきたい。



創生会  
ひろせ かずひこ  
広瀬 和彦

### 府中市地域公共交通網 形成計画の評価と課題



**Q** 府中市地域公共交通網形成計画の交通空白地へのデマンド型乗り合いタクシーの活用について伺う。  
**A** 協和地区は令和元年に3カ月間、中須地区は令和2年に6カ月間アプリと電話による予約型の実証実験を行った。協和は週2回、7時半から15時半まで21回の運行で乗車人員は40人だった。中須は週5日、8時半から16時半まで16回運行で、乗車人員は20人だった。オンデマンド化は一つの有効な方法であるが解決すべき問題もある。



創生会  
あらい すみこ  
荒井 澄子

### ランドバンク事業



**Q** 広島型ランドバンク事業の目的と内容について伺う。  
**A** 広島県では、人口減少下においても県民生活や地域経済等の持続性を維持するために、災害リスクが低く利便性の高いエリアへ居住が誘導された集約型都市構造の形成に向けた取り組みが実施されている。広島型ランドバンク事業は、中心市街地等において進行する都市のスポンジ化に対して、空き家や空き地などの一体的再編を行うことで、居住誘導区域へ居住を誘導することである。



創生会  
みとう つよし  
藤本 秀範

### 令和6年度組織改革



**Q** 地域活力創生チームの機能・体制を強化してはどうか。  
**A** 人口減少や定年延長により地域の担い手不足が深刻であり、共助公助の在り方を見直す必要がある。企業・市民・行政が協力して地域課題に取り組み仕組みの構築が重要と考える。企業の社会貢献活動を共助に組み込み、地域とのマッチングを促進する機能が必要であり、地域活力創生チームの体制を新しい共助公助の視点から強化し、業務内容を検討していく。



無所属  
ふじもと ひでのり  
藤本 秀範

### ヘルプマーク



**Q** ヘルプマークの概要と市民への対応について伺う。  
**A** ヘルプマークは、義足や人工関節を使用している方、心臓機能障害や妊娠初期、発達障害、精神障害、知的障害など、外見ではわかりづらい方々が身に付けることによって、援助や配慮を必要としていることを周囲にお知らせすることができるカードとなっている。必要な市民の皆様への対応は、市役所本庁福祉課、リフレ内にある健康推進課、上下支所の窓口にて無料配布している。



無所属  
おかだ たかゆき  
岡田 隆行

### 家庭ごみの戸別収集



**Q** 一人暮らしの高齢者の方や障害を持たれ一人で動くこともままならない方も少なくない。尾道市や三原市、三次市などのように戸別収集も取り入れてはどうか。  
**A** 少子高齢化、核家族化が進む中、ゴミ出しが困難な方がおられることも事実。さらなる少子高齢化社会に向けて、他市町の収集等を参考にしながら、府中市としてどう取り組むことができるか検討したい。



## 委員会での審査

### 総務文教委員会

● 議案第86号 指定管理者の指定について（原案可決）  
**Q** 選定に至る評価のポイントについて伺う。  
**A** 公募の結果、（一社）天領上下まちづくりの会一者の応募があった。審査委員会においては、現在の資料館職員が候補団体に帰属しており、岡田美知代を中心とした上下の歴史文化の調査研究や普及活動、小・中学校や高校と連携した地域学習の展開、来館者に対する丁寧な対応といった活動実績に加え、プレゼンテーションでの資料館運営に対する前向きな姿勢が評価されたものである。

### 建設産業委員会

● 議案第101号 府中市文化センター耐震改修工事請負契約の締結について（原案可決）  
**Q** 耐震改修工事費の内訳、財源内訳、市の実質負担額及びどのくらい長寿命化するのかについて伺う。  
**A** 耐震工事費が5億円、外壁、防水改修工事が約3.5億円、照明が約3億円、音響が1.5億円、空調が4億円、トイレ等の内装が0.5億円、消防設備が1.5億円の約19億円。財源内訳は、都市構造再編集中支援補助金が、約2億2千万円。過疎対策事業債約16億8千万円、この過疎対策事業債については、7割が普通交付税に算入されるといふことで、市の実質負担額は、約5億4百万円と見込んでいる。今回の長寿命化及び耐震化工事により、残耐用年数としては、約30年から40年伸びると考えている。

### 厚生委員会

● 議案第88号、府中市子ども子育て会議設置条例の制定について（原案可決）  
**Q** 子ども・子育て会議とはどのような選定方法か、一般公募は行うのかを伺う。  
**A** 委員は8人以内で2年の任期、再任可能で子供の保護者、子ども・子育て支援に関する事業に従事する者・学識経験者を有する者。そのほか市長が必要と認めるもの。これまでは、府中市健康地域づくり審議会の下部組織となる次世代創造分科会を位置づけていた。新たに子ども・子

## 議案101号に対する 附帯決議について

・府中市文化センター耐震改修工事請負契約の締結について「改修工事に関する契約は、18億9681万円となり財政規模からみて大規模工事であるため、事前に説明や市民への周知をしっかりと図らねばならない。また、その

他の公共施設を持続可能とするため、計画的な公共施設管理に努め、同時に財政規律を強化するよう求める附帯決議を建設産業委員会において全会一致で可決した。

※附帯決議とは、議決された議案に関して付され、施行についての意見や希望などを表明する決議。法的拘束力は有しない。

## 予算特別委員会での審査

令和5年度府中市一般会計補正予算（第7号）

### 総務文教分科会

●上下高等学校通学費用支援事業について

**Q** 上下高等学校通学費用支援事業について3年間で840万円という債務負担行為の根拠は何か。また、市内在住で、上下高校以外の通学生に対する公平性について伺う。

**A** この事業は、一人あたり年額5万円を上限として通学費用を補助するものである。金額の根拠については、現在の1・2年生、計29人の卒業まで、また新一年生については、定員である40人の卒業までの3年分、年額5万円として、840万円の債務負担行為を設定している。制度の目的は、上下高校を存続させるための高校魅力化策の一つであり、また上下地域の振興策の一つとも考えている。現時点では、府中高校・

### 厚生分科会

●地域医療対策に要する経費について

**Q** 府中市病院機構運営費支援事業の負担の必要性和金額の根拠、公立病院等物価高騰対策支援事業の金額の違いについて伺う。

**A** 地方独立行政法人府中市病院機構の令和5年度の経営状況については、府中北市民病院の入院患者の減少や新型コロナウイルス補助金の廃止などにより、令和4年度と比較して悪化する見込みであり、令和5年度末には資金不足が発生する危険性が高いと試算している。

物価高騰対策支援事業の内訳については府中市病院機構に4千5百万円、湯が丘病院に8百万円の支援を予定して

おり、差額の理由として、府中市病院機構は、府中市民病院及び府中北市民病院の二病院を経営、加えて、府中市民病院は、オール電化の施設のため、光熱水費の高騰の影響が大きい。

### 建設産業分科会

●ぐるっとバスへのEVバス導入支援事業について

**Q** 導入するバスの定員は何人で、車両本体価格はいくらか。また、国や県等の補助はあるのか伺う

**A** 定員については、ドライバー1名、座席として13名、立ち席22名の合計36名となっている。また、車両価格については、2650万円、その他充電設備や車両ラッピング費用等あわせて、総事業費は3953万5千円である。国や県等の補助については、総事業費のうち、バス協

会等からの補助金を差し引いたものから、国が2分の1、残りの3分の2を広島県から補助をしていただくこととなる。

## 議案97号に対する 附帯決議について

・「地域医療対策に要する経費について」物価高騰対策支援金 4千5百万円と運営費特別交付金7千万円の追加支援が必要となり、総計で5億2190万円の病院機構への繰り出しとなる。繰り入れ基準の明確化と議会へ四半期ごとの運営状況の報告、湯が丘病院も含めた3病院での効率的な医療提供体制の検討を速やかに着手するよう求める附帯決議を予算特別委員会において全会一致で可決した。

## 委員会の活動

### 厚生委員会

所管事務調査事項に関連し、意見交換会及び行政視察を実施いたしました。

#### 【令和5年度調査事項】

「子育て・少子化対策」「民生・福祉行政」「医療・介護」

●介護施設との意見交換会（社会福祉法人広谷福祉会・社会福祉法人静和会）

実施日：令和5年5月17日（水）  
介護人材の状況や、過去3年間のコロナ禍での変化と5類移行後の今後の取組。入所待機者の状況と今後の予測など意見交換を実施いたしました。

#### ●行政視察

実施日（令和5年7月26日）

○「認知症に対する不安のないまちづくり推進条例」大府市成年後見制度の利用の促進に関する条例」  
（愛知県大府市）



大府市への行政視察

○「子育て支援事業（0歳児の見守り訪問「おむつ定期便」など）（兵庫県明石市）」



明石市への行政視察

○「子育て応援都市（11の鍵）」  
（兵庫県相生市）

●府中市病院機構との意見交換会（府中市市民病院・府中北市民病院）

実施日：令和5年9月1日（金）  
府中市市民病院、府中北市民病院の現状と財政状況、医師や看護師の人材確保など意見交換を実施いたしました。



府中市病院機構との意見交換会

## 「広島県府中市スポーツ推進議員連盟」の設立

### 目的

スポーツを活用した地域活性化の推進

### 活動内容

意見交換、調査研究、施策検討及び啓発活動 等

本市におけるスポーツは、地域住民が主体となって様々な取り組みが進められ、また、新たな環境整備として、上下

運動公園人工芝グラウンドが完成し、府中駅南には新しい市民プールの建設が進められています。

こうした状況を契機として、「スポーツを活用した地域活性化」をさらに推進し、その恩恵を市民が広く享受できるよう、府中市議会としても積極的に活動していく必要があると考え、スポーツを愛する全ての方の応援団として「議員連盟」を設立いたしました。

## 令和4年度決算に係る事務事業に対する提言

市議会では、令和4年度の決算に係る事業から各常任委員会で対象事業を抽出し、今後の事業の方向性と評価意見を次のとおり取りまとめ、市長へ提言しました。

所管委員会	事務事業名	【今後の方向性】事務事業に対する提言
総務文教常任委員会	上下高校の魅力開発と支援	【抜本的な見直しのうえ継続すべき】地域に高校を残すことは、地域住民にとっては大切なことであり、今必要とされる高校とは何かをもっと考え、付加価値を全面に打ち出した学校のあり方を構築されたい。また、単に高校の魅力づくりにとどまらず、地域の魅力づくりの一環ととらえた事業展開をされたい。その際、他の2つの高校に通う生徒や保護者にも、不公平感が生まれないよう配慮して取り組まれたい。
	地域の教育力の向上 ～公民館から広がる可能性とチャンス～	【一部見直しのうえ継続すべき】SNSの活用など利用者数を増やすための工夫を凝らし、幅広い世代や地域に寄り添った企画の立案、取り組みを積極的に進める人材配置や育成に取り組まれたい。また、協働のまちづくりの観点から、「公民館による地域コーディネート事業」、「学びを通じた地域づくり事業」については、それぞれの地域が抱える課題解決につながる取り組みとして、さらに拡充を図り、各公民館の特色を生かした事業を継続して取り組まれたい。
	歴史的財産保存・活用事業 【備後国府跡】	【一部見直しのうえ継続すべき】歴史的財産保存・活用は、相当の予算と長い年月をかけて実施し効果を上げる事業であり、鳥居地区の追加指定を着実に進めるよう取り組まれたい。また、広く市民や児童生徒へ啓発を図る方法を検討し、住民参加型の取り組みになるよう工夫されたい。持続可能な活用の実現に向け、より多くの人からアイデアを収集し、保存・活用と併せて、賑わいを呼び込むことができる事業を同時に検討しながら取り組みを進められたい。
	スポーツによるまちづくりの推進	【一部見直しのうえ継続すべき】スポーツ施設の充実が概ね実現されつつあるが、府中市スポーツ協会等との体制強化の支援、連携を図り、施設を活用した賑わいの創出につながるソフト面の充実をされたい。また、広い年齢層が、気軽に恒常的に利用できるような工夫をしつつ、合宿施設等の整備を計画的かつスピーディーに取り組み、施設の活用頻度を向上させ費用対効果が得られるよう事業を拡充されたい。また、総合型地域スポーツクラブについては、中学校区に1団体の設立をめざし、積極的に取り組みを進められたい。
	リモート相談・多点間連携構築事業(市民総合窓口システム)	【一部見直しのうえ継続すべき】必要な環境整備、人材配置、制度設計を行い、利用者にとどまらず、働く側もデジタル化の恩恵を享受できる仕組みを構築されたい。また、市民サービスの向上に向けて、業務効率化・業務連携を図ると同時に、市民へのわかりやすい広報にも力を入れるよう取り組まれたい。
厚生常任委員会	子どもの予防的見守り支援事業	【一部見直しのうえ継続すべき】まだデータの蓄積が不十分であり、途上中のため、継続して行っていただきたい。しかし、スピード感が必要で、今後は県等とさらなる連携を図り、早急に事業を完成させ、リスクが懸念される事案を未然に防げるよう取り組んでいただきたい。
	フレイル予防・健康習慣事業	【一部見直しのうえ継続すべき】健康寿命の延伸を図る上で、非常に重要な事業となるため、継続して行っていただきたい。しかし、フレイルチェック者数の目標値は未達成であり、改善の余地がある。市内のふれあいサロン(89カ所)に限定せず、人が集まる庁舎内やイベント会場などでも実施する事や健康への関心が低い方へのアプローチも考察され、創意工夫をして取り組んでいただきたい。
	市民の健康づくり(健診)事業	【一部見直しのうえ継続すべき】市民の健康づくりのためにも継続して行っていただきたい。しかし、イベントに併設や目標値の項目・数値設定、受診しやすい環境づくりなどは見直しを行うこと。また健診受診をされない方が受診行動へ移すきっかけとなる方法を検討し、取り組んでいただきたい。
	湯が丘病院施設改築事業	【一部見直しのうえ継続すべき】今後も患者は増加する傾向にあるため、これからの時代に必要な診療施設であるが、コロナのクラスター発生等により、進捗が遅延しているののでしっかり進捗管理を行い、遅れを取り戻しながら、進めて頂きたい。しかし、場合によっては医療従事者確保の観点や受診者の利便性等を考えると建て替え場所や規模も含めて、再検討も一つの手段として、取り組まれたい。また、今後の府中市の精神医療や医療のあり方も含めて、委員会として議論できる場を設けていただきたい。
建設産業常任委員会	農業ビジョン(R4予算重点の進め方)	【現状のまま継続すべき】新規就農者の育成は着実に結果が出ており、今後もきめ細かく相談を行える体制を維持し、更なる新規就農者を確保できるよう事業を継続していただきたい。更なる事業展開に向けて、6次産業化を見据えた拠点整備についても検討されたい。
	i-coreFUCHUを活用した賑わいづくり	【現状のまま継続すべき】この事業の賑わいづくりについて、順調に効果を発揮していると考えられる。第2期整備エリアのオープンに向け、多世代の賑わいの拠点となるよう近隣施設と連携し、事業を継続していただきたい。また、第3期整備に向けて設備等を早期に検討し、準備を進められたい。
	ドローンの実証支援から日本有数の産業の集積地へ	【一部見直しのうえ継続すべき】ドローンの活用で地域課題を解決することは理解できるが、専門人員の確保や市職員の免許取得等の試みが必要と考える。また、産業の集積地を目指すならば、ドローン企業の開発・誘致の目標を立てられ、取り組んでいただきたい。
	民間事業者のノウハウを活用したキャンプ場づくり	【現状のまま継続すべき】民間事業者のアイデアやノウハウを取り入れることにより、キャンプ場の賑わいと利用者増を期待するが、ワーケーション施設については、その実態と費用対効果分析をしっかりと行っていただきたい。
	歴史的建造物の保存・活用事業(分散型ホテルと恋しき)、食の魅力発信事業	【一部見直しのうえ継続すべき】「恋しき」は府中市のシンボルとして観光振興に寄与するものと期待するが、「恋しき」を活用した分散型ホテル事業としての取り組みの方向性が見えない。割烹旅館として活用するなど、方向性を明確にした上で、事業を進められたい。



**府中高等学校**  
 11月30日(木)  
 府中市役所  
 総合的探究で「地  
 域を考える」を選  
 択の2年生13人  
 (議員12人参加)



**上下高等学校**  
 11月20日(月)  
 上下高等学校  
 一年生19人  
 (議員7人参加)

### 高校生との意見交換会

今年度も市内高等学校の生徒さんと議員が、意見交換を行い、行政や議会に対する要望や疑問、日頃の不満、将来の夢などについて語り合いました。

# 12月議会での各議員の議決結果

(賛否が分かれたもの、主なもののみ掲載しています。詳細は府中市ホームページをご覧ください)

議案名	議員名																		
	加藤吉秀	藤本秀範	岩室雄大	真田光夫	岡田隆行	芝内則明	福田勉	広瀬和彦	森川稔	土井基司	加島広宣	安友正章	田邊稔	水田豊	大本千香子	本谷宏行	三藤毅	棗田澄子	
事件	指定管理者の指定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
事件	府中市文化センター耐震改修工事請負契約の締結について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
条例	府中市子ども・子育て会議設置条例の制定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
条例	府中市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例	府中市国民健康保険税条例の一部改正について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
条例	i-coreFUCHU の設置及び管理条例及び i-coreFUCHU の設置及び管理条例の一部を改正する条例の一部改正について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
予算	令和5年度府中市一般会計補正予算(第6号)について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予算	令和5年度府中市一般会計補正予算(第7号)について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
意見書	保育所等保育施設の職員配置基準改善を求める意見書の提出について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
意見書	食品ロス削減への国民運動のさらなる推進を求める意見書の提出について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
意見書	緊急事態に関する国会審議を求める意見書の提出について	-	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	欠	○	○	○	○

(一議長は採決に加わらず、欠は欠席、×は反対、○は賛成、棄は棄権、除は除斥・・・本人等に関わる議案については審議に参加できないこと)

## 第11回議員と語る会

今回で11回目となる「議員と語る会」を11月7日から11月19日までの間に8会場で実施し合計103名が参加くださいました。その内、女性の参加率が約3割と昨年度より高く、また、多くの方から「分かりやすい報告であった」、「意見は出しやすかった」と好評をいただきました。会場でいただいた多くの意見や質問及び回答については、別途ホームページで公開いたします。



上下町民会館



生涯学習センター

能登半島地震で亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈りするとともに、被災されている皆様にお見舞い申し上げます。

## 編集後記

昨年の5月に5類となった新型コロナウイルス感染症は一旦落ち着きを見せていますが、昨年末からインフルエンザやアデノウイルス感染症(プール熱)などが流行し、学級・学年閉鎖が発生いたしました。11月には広島県全域に「インフルエンザ警報」が発令されました。最近、私自身もそうですが、感染対策が全般的におろそかになっているように思います。特に流行時には、公共交通の利用時や室内での活動、学校、職場などできるだけ感染対策を行い、「うつらない・うつさない」を皆さん再度心がけてはどうでしょうか。(広瀬)

議会だよりへのご意見・感想お待ちしております。  
TEL(0847)4317171  
FAX(0847)4513212

## 議会の動き(10~12月)

- 10月2日 建設産業委員会(意見交換会(府中市観光協会など))
- 10月6日 総務文教委員会(事務事業評価ほか)  
厚生委員会(事務事業評価ほか)
- 10月12日 広報広聴特別委員会(議会だより編集会議)
- 10月19日 厚生委員会(執行部との意見交換ほか)
- 10月23日 総務文教委員会(スポーツ振興について執行部説明ほか)
- 10月27日 建設産業委員会(事務事業評価)  
市政参画促進特別委員会(議員と語る会説明資料の作成)
- 10月31日 議会運営委員会(議会タブレットの機種変更協議)  
広報広聴特別委員会(行政視察打ち合わせ、議員と語る会準備)
- 11月1日 議員全員協議会(議員と語る会の打ち合わせ会)
- 11月2日 賑わいづくり特別委員会(提言に向けての協議)
- 11月2日 議会運営委員会(12月定例会の日程など)
- 11月6日 厚生委員会(所管事務調査のまとめほか)
- 11月7日 賑わいづくり特別委員会(執行部へ提言書の提出)
- 11月7~19日 議員と語る会(上下町民会館ほか計8会場)
- 11月14日 建設産業委員会(所管事務調査のまとめ)  
市政参画促進特別委員会(議運への依頼について)
- 11月15日 厚生委員会(所管事務調査のまとめ)
- 11月16日 総務文教委員会(意見交換会のまとめ)
- 11月20日 上下高校生との意見交換会(上下高校会議室で実施)
- 11月21日 広報広聴特別委員会(府中高校生との意見交換会の打ち合わせ)
- 11月27日 総務文教委員会(所管事務調査のまとめ)
- 11月28日 議会運営委員会(12月定例会の運営について)  
賑わいづくり特別委員会(提言への回答)
- 11月30日 市政参画促進特別委員会(議運への依頼について)  
府中高校生との意見交換会(府中市役所第一委員室で実施)
- 12月4~19日 議会12月定例会
- 12月15日 広報広聴特別委員会(議会だより編集会議ほか)
- 12月19日 議員全員協議会(スポーツ推進議員連盟設立総会)
- 12月20日 広報広聴特別委員会(府中東高校生との意見交換会打ち合わせ)
- 12月22日 総務文教委員会(議員と語る会の意見調整)
- 12月26日 広報広聴特別委員会(議会だより編集会議)
- 12月27日 議会運営委員会(定例会の振り返り)

## 視察の受け入れ

- 10月5日 群馬県富岡(とみおか)市(府中学園(新たな学校施設づくりのアイデア))
- 10月18日 岐阜県垂井(たるい)町(備後国府跡(史跡公園の整備について))
- 10月31日 愛知県知多(ちた)市(i-coreFUCHUについて)
- 11月1日 長野県小布施(おおせ)町(おもてなしトイレ)
- 11月6日 島根県雲南(うなん)市(ごみ固形燃料(RDF)化施設の現状と今後)
- 11月13日 群馬県前橋(まえばし)市(府中学園(小中一貫教育))
- 11月17日 神奈川県南足柄(みなみあしがら)市(孤独・孤立対策)